

# 新聞づくり学が



出前授業を受けた野木沢小の児童

# 野木沢小で民報出前授業 児童に伝える工夫理解

石川町の野木沢小の四年生三十二人は六日、福島民報社の出前授業を受けた。同校を訪れた新聞記者から記事の書き方、写真の撮り方などを教わった。この日の新聞から気に入った記事を切り抜いてノートに貼り、選んだ理由や要約を添える「マスクラップ帳」作りに挑戦した。

児童たちは記者から「社会には正しい情報が不可欠だ。デマや誤った情報は社会に混乱を引き起こす。私たちは正しい情報を基により良い社会をつくらなければならない」と説明を受け、情報の大切さを考えた。新聞、テレビ、ラジオなどさまざまなメディアの特長を教わった後、インタネットの情報と新聞記事の違いについて理解した。正しい情報を得たり、誤

新聞の歴史や取材、デスク、整理、印刷、配達までの新聞作りの流れを確認し、取材の仕方や紙面のレイアウトについて学んだ。さまざまな世代の多様な意見に触れることができる新聞投稿にも理解を深めた。

記者が授業の様子を伝える「号外」を作り、児童全員に贈った。